Shin Nihon & Co.

Certified Public Accountants
Hibiya Kokusai Bldg.
2-2-3, Uchisaiwai-cho,
Chiyoda-ku, Tokyo 100-0011
C.P.O. Box 1196, Tokyo 100-8641

Phone 03 3503-1100
Fax: 03 3503-1197

独立監査人の監査報告書

富士通株式会社
取締役会　御中

我々は、添付の富士通株式会社及び連結子会社（以下、「富士通グループ」という。）の2002年3月31日及び2003年3月31日現在の円表示の連結貸借対照表並びに、これらに関連する2003年3月31日をもって終了した3年間の各会計年度の円表示の連結損益計算書、連結資本勘定計算書及び連結キャッシュ・フロー計算書について監査を行った。これらの財務諸表の作成責任は会社の経営者にある。我々の責任は、我々の監査に基づき、独立の立場から財務諸表に対する意見を表明することにある。

我々は、日本において一般に公正妥当と認められ、適用されている監査基準、手続及び慣行に従って監査を実施した。これらの監査基準、手続及び慣行は、財務諸表に重要な虚偽の表示がないかどうかの合理的な保証を得るように、我々が監査を計画し、実施することを要求している。監査は、財務諸表における金額及び開示の基礎となる証拠を試査により検証することを含んでいる。また監査は、全体としての財務諸表の表示を検討するとともに、経営者が採用した会計方針及び経営者によって行われた見積りを評価することも含んでいる。我々は、実施した監査が我々の意見に対する合理的な基礎を提供していると確信している。

我々の意見によれば、上記の円表示の連結財務諸表は、日本において一般に公正妥当と認められる会計原則及び会計慣行に準拠して、富士通グループの2002年3月31日及び2003年3月31日現在の連結財政状態並びに2003年3月31日をもって終了した3年間の各会計年度の連結経営成績及び連結キャッシュ・フローの状況をすべての重要な点において適正に表示している。

連結財務諸表の注記1.に記載のとおり、富士通グループは2002年3月31日に終了した会計年度において、棚卸資産の原価計算に適用される原価要素の範囲に関する会計処理方法を変更した。

添付の2003年3月31日をもって終了した会計年度の連結財務諸表に記載されている米ドル金額は、単に読者の便宜のため示したものである。我々の監査は、当該米ドル金額への換算を含んでおり、我々の意見によれば、当該換算は連結財務諸表の注記3.に述べられている方法により行われている。

新日本監査法人

2003年6月25日